

事業所自己評価

あんプラス三ノ輪

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善案 工夫している点など
①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	○			
②	職員の配置数は適切であるか	○			時間単位のマンツーマンで取り組み、十分な配置をしている。
③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		必要に応じて補助をつけている。
④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		個別支援計画書を6ヶ月に一度更新し、概ねの目標設定はしているが、保護者の要望や課題が変わりやすい児童に対しては、計画に沿った実行が困難な場合がある。毎日のミーティングで確認を徹底し改善していく。
⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表と別紙にてご意見を募り、個別面談の際にご意見、要望、について話し合い、共通理解を深めスタッフが認識し業務改善につなげていく。
⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善案 工夫している点など
⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		事業所内研修を行い、知識・スキルの向上を図る。
⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		
⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			利用児童の目的や特性を話し合い、目標・手順・調整をチームで確認している。
⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			内容に変化をつけ、創意工夫を加えていく。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善案 工夫している点など
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成してい るか		<input type="radio"/>		
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、 その日行われる支援の内容や役割分担について確認して いるか		<input type="radio"/>		毎日個別に担当した児童の状況を伝えるミーティングを行っている。 日にちが開いてしまうスタッフには会議録に目を通し、児童の現在の状況を把握する よう努める。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行 われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している か	<input type="radio"/>			いつもと異なる様子があれば報告・記録に残している。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の 検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の 見直し必要性を判断している	<input type="radio"/>			6ヶ月に一度計画書更新の際面談を行い見直している。
⑲	ガイドラインの総測の基本活動を複数組み合わせ支援を 行っているか		<input type="radio"/>		
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子ど もの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		<input type="radio"/>		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善案 工夫している点など
⑳	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>			年間行事等は保護者に提出していただいている。 トラブル発生時には学校と連絡を取り合い、今後未然に防げるように努めていく。
㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか		<input type="radio"/>		
㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等間で情報共有と相互理解に努めているか		<input type="radio"/>		
㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		<input type="radio"/>		
㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		<input type="radio"/>		
㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもも活動する機会があるか		<input type="radio"/>		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善案 工夫している点など
⑳	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		<input type="radio"/>		
㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		<input type="radio"/>		連絡帳は継続、他に個々の到達度シートを作成し提示していく。
㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		<input type="radio"/>		
㉓	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			利用者負担等は説明しているが、より丁寧に詳細を説明していけるよう努める。
㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		<input type="radio"/>		
㉕	父母の会の活動を支援したり、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>		親子で参加できる企画等を検討していく。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善案 工夫している点など
③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情は迅速に対応しすべて記録に残し、スタッフ間で共有していく。
③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月の予定に加え、行事予定については都度別紙で詳細を配布している。
③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			他事業所との情報の共有が必要な場合は、保護者に許可を得ている。
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		地域で行っているイベントに参加する回数を増やしていく。
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善案 工夫している点など
③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			6ヶ月に一回避難訓練を行っていますが、保護者への周知がされていなかった為避難訓練の回数を増やし、通知方法を改善していく。
④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止マニュアルに沿って定期的に研修している。
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		ヒヤリハットは事業内に保管してあるが、スタッフ全員が共有できるようミーティングを行っていく。